

# とらいあんぐる



2021年7・8月

一音会ミュージックスクール発行

## 「お誕生日」

暑い夏がやってきます。

季節がめぐるたび、その季節の昔の記憶がよびおこされます。暑い夏の記憶です。

私の夏の記憶の中心は、いつも8月4日です。

幼い日、私の家族は、父と母、母方の祖父と祖母、そして私でした。

8月4日は、「おばあちゃんのおたんじょうび」でした。そして、「ママのおたんじょうび」でもありました。

不思議なことに、祖母と母は、同じ誕生日だったのです。2人は、36歳違いで、干支も同じでした。

家族のうちの2人が、お誕生日です。

どうしたって、特別な日です。

ケーキを買って、ごちそうを囲んで、

「ハッピーバースデー」の歌を歌って、

「おたんじょうび、おめでとう！」と

いって、かくしておいたプレゼントを出して……。

といった思い出は、実はありません。

私が幼い日、ケーキを囲んだことくらいはあったのではないかと想像しま

すが、おぼえていません。よく思いおこすと、ケーキを囲んだ記憶は、私の誕生日だったような気もしてきます。

8月4日に誕生日らしい「お誕生会」をやったことは、一度もなかったように思います。

いつの年も、それどころではなかったのです。

過去の8月4日周辺は、たいてい発表会をやっていました。8月4日が、発表会当日だった年も多かったと記憶しています。

私が子どもだった頃、私は生徒として、出演していました。



おとなになってからは、スタッフとして、朝、会場に急ぎ、夜は遅くまで翌日のリハーサルをしました。

発表会当日にあたらぬ年も、発表会の直前にあたり、連日、準備と打ち合わせを重ねていました。

私の母は、常にその中心にいました。何年も何年も、そうして過ごしてきました。

母や祖母に、一度も誕生日らしい誕生日を過ごさせてあげたことがありませんでしたが、今、私に後悔はひとつもありません。

それどころか、母にとっても、祖母にとっても、こんなに幸せな誕生日はなかった、と思うのです。

宝物のような生徒さんの晴れ姿を見ることができ、母にとって、発表会ほど幸せな日はありません。

これに勝る誕生日プレゼントはないと思います。

その証拠に、8月4日の母は、いつも満面の笑みでした。不自由な手で、

拍手をおくっていました。

祖母も、同じ気持ちだったと思います。

ピアニストだった娘が、若くして病に倒れ、ピアノを弾けなくなり、歩けなくなり、立てなくなり、3年以内に死ぬといわれ、その絶望は、はかりしれません。

祖母は、「また1年生きることができた」と、母の年齢を数え、母の誕生日を特別な気持ちで過ごしていました。

発表会を終え、遅くに帰宅する母を、いつも待っていて、「おめでとう」といいました。

祖母も満面の笑みでした。

母が不自由な身体でありながら、発表会を成功させたことを、おそらく一番よろこんでいたのは、祖母です。

祖母にとっても、特別にうれしい日だったのだと思います。

たくさんの「おめでとう」がつまった8月4日。少し色合いを変える時が来ます。

私が20歳になった年の8月4日。

元気だった祖母が、まるで散歩に出かけるように、朝、天国に旅立ちます。

8月4日の祖母の84歳のお誕生日、その日でした。

そして、その日もいつものように発表会です。

母も私も、魂を祖母の枕元に置いたまま、重い身体を会場に運びました。

その年のことは、よくおぼえていません。

翌年から、8月4日は、祖母の誕生日で母の誕生日で発表会。そして、祖母の命日となりました。



発表会の後、母と私は帰宅すると、  
仏壇に報告をするようになりました。  
「良い発表会だったよ」と。

9年前からは、私が一人で、仏壇の  
前にすわります。

とうとう一人です。

母が天国に旅立ち、次の冬が来れば、  
もう10年になります。長い長い時間  
がたちました。

今では、祖母にかわって、私が母の  
歳を数えます。

今年の8月4日、母は生きていれば、  
80歳をむかえていました。

まだ、80歳だったのだ！

そのことに、打ちのめされます。

生きていたら、まだ活躍していただ  
ろう！

やりたいことが、山のようにある人  
だったのに！

失われたこの10年を思うと、その  
理不尽を受け入れられず、目の前がま  
っくらになります。

たくさんの思い出が、幾層にも重な

り、喜びと感慨と悲しみと悔しさと寂  
しさと……。年によっても、その瞬  
間によっても、わきあがる感情はいろ  
いろです。

今年は、どんな気持ちになるのか……。

自分でも分かりません。

今年は、思い切り派手な誕生日ケー  
キを買って、大きな声で「ハッピーバ  
ースデー」を歌って、祖母の116歳  
と母の80歳を祝ってみようか、とも  
思うのです。

連綿と続いた8月4日の習慣をあえ  
て1つもやらず、一度もやったことが  
ないことをやって、一度も味わったこ  
とがない新しい感情を経験してみたい。

今、そんな気持ちになっています。

(江口 彩子)



## ◆もうすぐ「ピアノ発表会」です

7月10日（土）より、「ピアノ発表会 しおり」と「ピアノ発表会 プログラム」をお配りしています。主担当の先生からお渡しするようにしていますので、まだお手元がない方は、主担当の先生にお声かけください。

ぜひ、ご自身のお名前をプログラムでご確認ください。

今年のピアノ発表会は、下記の通りです。

**8月6日（金）・7日（土）・8日（日）・9日（月）**

**成増アクトホール**

（東武東上線「成増」駅より徒歩1分）

お忙しい中、多くの方がお申し込みをくださいました。深く感謝しています。

素晴らしい1日になりますよう、全力を尽くすことで、御礼の気持ちとさせていただきます。

プログラムは、皆さまから挙げていただきましたご希望の通りに、お組みできたと思っております。

そのかわり、ご希望の方が多い部は、若干、長くなってしまいました。8月6日（金）と8月9日（月）は、部で分けず、1つの長い部となっています。

所要時間は概算で、8月6日（金）が4時間30分ほど、8月9日（月）は4時間50分ほどかかると思われます。

そのため、出演順が後ろのほうの方は、開演時間にいらっしゃると、お待ち時間が長くなってしまいます。以下に、おおよその進行時間を載せますので、いらっしゃるお時間の参考になさってください。

ただし、以下の時間はあくまでも目安です。また、生徒さんのご事情で、出演が別

日に移動することや演奏順が入れ替わることもあり、ともなうて進行時間も変わります。

出演20分前には舞台袖にお集まりいただかなくてはならないことも考えますと、1時間ほどの余裕をもって、会場にお越しいただきますことをお願いいたします。

8月6日（金） 開演時間が15：40に早まりました。ご注意ください。

プログラム20番の生徒さん 16：45頃

プログラム47番の生徒さん 18：20頃

全プログラム終了 20：20頃

8月9日（月） ひよこちゃんのおせんたくA 12：00頃

ひよこちゃんのおせんたくB 14：00頃

プログラム59番の生徒さん 15：30頃

全プログラム終了 16：45頃

また、8月8日（日）の第二部は、前の部の終了が延び、開演時間が若干、遅くなる可能性がございます。後にご予定をひかえてお急ぎの方は、その部の中で、はやい演奏順に変更することもできます。演奏順につきましてのご相談は、本部にご連絡ください〔本部：03-5966-7711〕。

発表会の当日になって、体調不良等の理由で、参加があやぶまれる場合は、会場受付にお電話ください。最終日でないかぎり、翌日あるいは翌々日のご出演に、変更できます〔会場受付：090-2692-6434（開催期間のみつながる専用番号です）〕。



## ◆コロナ下の発表会

あいかわらずのコロナです。コロナとも長い付き合いになりますが、油断することなく、今年もしっかり感染防止につとめたいと思っています。

教室がある豊島区では、子どもと接する仕事というくくりで、一音会の先生も優先接種職となっています。発表会にそなえ、接種を済ませたスタッフも増えてきました。

昨年同様、当日は、手洗い、アルコール消毒、マスク着用等、ご協力をお願いすることが、たくさん発生してしまいますが、昨年、皆さまが快くご協力くださったことで、私どもに不安はありません。

どうか今年も、ご協力をよろしく願いいたします。くわしくは、「発表会のしおり」に、お願いごとを書かせていただきました。

発表会は入場無料です。加えて今年は、駅から徒歩数十秒の会場です。いらっしゃる方にご負担の少ないイベントだと思います。ぜひ、お友だちやご親戚にお声をかけ、1年に1度の晴れ姿を見てもらってください。

「アクトホール」は、一音会には分不相応に大きなホールです。人数に制限はありますが、制限人数をオーバーする心配は、ほぼありません。

そのかわり、お誘いになった方には、「発表会のしおり」の内容を共有していただき、発表会でのルールをご理解いただきたいと思います。感染防止の注意はもちろんですが、演奏中の立ち歩きや出入り禁止、撮影ゾーン以外での撮影禁止といった基本的なルールも、ぜひお伝えください。

メールやSNSでお伝えになる場合は、データの方が便利かもしれません。「発表会のしおり」のPDFをご入用の場合は、以下のメールアドレスまでご請求ください。添付してお送りします [ichionkai.piano@gmail.com]。

発表会までは、まだ時間があります。思うように練習がすすんでいない方もいらっしゃると思いますが、焦らず練習を続けましょう。ご不安なことは、担当スタッフや本部に、ご遠慮なく相談してください。舞台に上がる瞬間まで、スタッフ一同、努力を続けます。

## ◆スケジュールを今一度、ご確認ください

発表会が終わりますと、教室は夏休みです。

終わった後のことなんて、今は考えられないと思います。私どもも、そうです。

そのため、夏休み後のレッスンのスタートの日は、お伝えが不十分になりがちです。

皆さま、年間スケジュールはお持ちだとは思いますが、夏休み前後のスケジュールを、今一度、以下に載せておきます。

今一度、レッスンの日にちを、ご確認ください。

	日	月	火	水	木	金	土
7月	11 ○	12	13	14	15	16	17 ▲
	18 ◎	19	20	21	22	23	24 ■
	25	26	27	28	29	30	31 ▲
8月	1 ○	2	3	4	5	6 発	7 発
	8 発	9 発	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21 ▲
	22 ◎	23	24	25	26	27	28 ■
	29 ○	30	31	9 / 1	2	3	

\*\*\*\*\*

\*スクールの生徒さんのご質問を、以下の2つの方法で受け付けています。

メール：[1000@ichionkai.co.jp](mailto:1000@ichionkai.co.jp)

電話：03-3954-9999

\*お電話での質問時間は、毎週月曜日の午後7時～9時です。ただしレッスンがお休みの日は、質問もお休みとさせていただきます。

\*ご質問は、お一人でも多くの方のご質問にお答えするために、お1人10分を目安とさせていただきます。ご了承ください。